



# 葛飾区都市計画マスタープラン 地域別勉強会ニュース

第3回  
2022.2

## 第3回地域別勉強会 開催概要

		午前の部	午後の部
日時	2月20日 (日)	9時30分～12時00分	14時30分～17時00分
場所	男女平等推進 センター	1階 洋室D 2階 視聴覚室	1階 多目的ホール 2階 視聴覚室
参加 人数	合計54名 (欠席60名)	◎青戸・立石・四つ木：10名 ◎奥戸・新小岩：8名	◎水元・金町・新宿：12名 ◎柴又・高砂：13名 ◎亀有・南綾瀬・堀切・ お花茶屋：11名
内容	<b>1. 座学</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・第2回地域別勉強会の振り返り</li><li>・分野別方針の現状と改定の方向性</li><li>・検討テーマの地域別の特徴について (テーマ：市街地整備、防災、復興)</li></ul> <b>2. グループワーク</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の魅力・課題の抽出</li><li>・魅力の活かし方、課題への対応策のアイデア出し</li></ul>		
※ 午前 午後 で 共通	 		

## 座学

### 1. 分野別方針の現状と改定の方向性

葛飾区都市計画マスタープランの6つの分野別方針のうち、「市街地整備」、「防災まちづくり」、「復興まちづくり」の改定の方向性を説明しました。

### 2. 検討テーマの地域別の特徴について

グループワークの参考データとして、「市街地整備」、「防災」、「復興」をテーマに現状の地域別特徴を説明しました。

## アンケートのご意見等

- ・防災について多くのことを知ることができた。
- ・回を重ねることで多くの建設的な意見が出ている。
- ・前回、前々回の勉強会との違いがよく分からない。
- ・各テーマが区内でも重要度が変わるので、他の地域と交流があるとうれしい。

右の二次元コードから葛飾区HPの「第3回都市マスタープラン地域別勉強会の報告」のページをご覧ください。



### お問い合わせ先

葛飾区 都市整備部 都市計画課 街づくり計画担当係  
電話：03-5654-8382 (直通)

【担当：山本、兵頭、原田】

# 水元・金町・新宿地域

市街地整備	防災	復興
<p>◎区画整理【水】 →金町だけでなく水元にも地域の拠点を設定し、水元図書館、保健所、区民事務所をまとめる【水】</p> <p>◎東金町再開発による新たな人・街ができる、道路が整備される【金】</p> <p>▲今のうちに水元中央通りの街並景観形成、店舗の誘致を検討すべき【水】 →水元中央通り沿道への地区計画の導入・電柱の地中化【水】</p> <p>▲エリマネ組織はたいてい再開発の後のまちづくりのために設立するが、水元地域でそのような中間支援組織ができるのかどうか【水】</p> <p>▲駅前道の幅が狭い【金】 →駅前道路が狭いので、バス等を一方通行化して混雑を解消させるまたは道路の拡幅が必要【金】</p> <p>▲東金町3丁目の町内には公園がない、子どもやファミリー層が安心して暮らせるようにしてほしい、高齢者用のベンチもない【金】 →地域内に公園がないため、行政に駐車場を買収してもらい公園をつくってもらう【金】</p>	<p>◎水元総合スポーツセンターがあり、災害時に活用できる【水】</p> <p>▲水元区民事務所は狭く、浸水してしまうため防災拠点とならない【水】 →川沿いにデッキだけの水害避難タワーを設置【水】</p> <p>▲想定される水害被害を真剣に意識してもらおう対策が必要【水】 →地域の魅力、防災づくりなど、都との連携をもっと強く【水】</p> <p>▲コロナの影響で思うように避難訓練ができなく困っている【金】</p> <p>▲住民の防災意識が、薄れている【金】</p> <p>▲防災公園や防災設備があるのに区民に知られていない【金】 →街・町会、商店街、理科大、企業、学校等の防災ネットワークとなる本部機能、拠点機能の設置【金】</p> <p>→理科大と地元が協定を締結し、若者を派遣してもらい、情報発信等を行ってもらう【金】</p> <p>→新しく来た人も情報を把握できるように、放送局をつくったり、SNS、紙媒体、TVなどで情報発信【金】</p>	<p>【被災後も残したい魅力】</p> <p>◎中川土手の遊歩道や水辺の公園【水】</p> <p>◎大場川の桜【水】</p> <p>◎にいじゅくみらい公園【金】</p> <p>◎江戸川土手の取水塔等の風景【金】</p> <p>【復興時に解決したい課題】</p> <p>▲高層建物の機械室等は地下ではなく2階以上にしていけるべき【水】</p> <p>▲救援できるように啓開道路整備【水】</p> <p>▲線路沿いに東西方向の道路整備【金】</p> <p>▲無電柱化【金】</p> <p>【地域のできる復興の事前準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水元でも高低差がある、住民が情報を知れるように勉強会等の開催【水】</li> <li>・自治会などに関わっていない人のため、SNS等で情報発信【金】</li> </ul> <p>【中高層・高床化促進地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高層・高床化にかかる費用をどうするか課題【金】</li> <li>・どれだけ床をかさ上げするか問題【金】</li> </ul>

- ・散歩道やサイクリングロードの整備
- ・川の水を使用する遊具等を設置
- ・水害避難タワー（見晴らしタワー）の設置

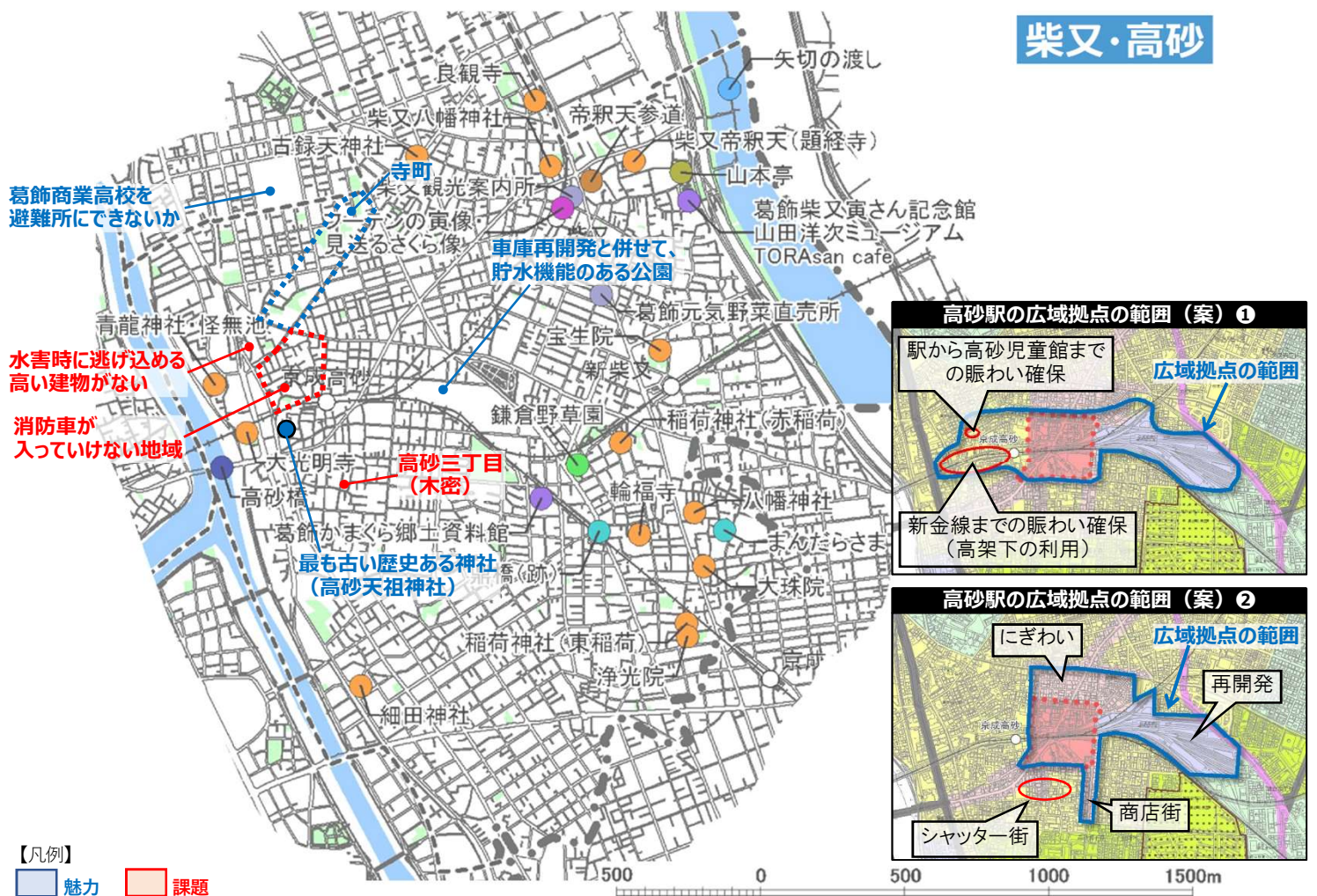
凡例：魅力（◎）／課題（▲）／対応策（→）／水元（水）／金町（金）／新宿（新）



# 柴又・高砂地域

市街地整備	防災	復興
<p>◎柴又駅周辺は街並みのルールがしっかりしている【柴】</p> <p>◎新柴又駅は夕シ乗り場が広い【柴】</p> <p>◎静かな街【高】</p> <p>◎高砂地区のまちづくり構想により再開発の機運が高まっている【高】</p> <p>▲道路幅員が狭い【柴】</p> <p>→住民と話して可能なら区画整理【柴】</p> <p>▲道が狭い、駅前の街路が狭い【高】</p> <p>▲自転車置き場が少ない【高】</p> <p>→駅前再開発の時に、ビルもしくは駅の周辺地下に駐輪場の整備【高】</p> <p>▲平日昼間の人通りが少ない、出掛ける場所・人が集まる場所がない【高】</p> <p>▲駅前に人が集える場所がない【高】</p> <p>→高架化した京成線の線路下に、住民が気軽に集える機能を設ける【高】</p> <p>→京成車庫を魅力ある施設に開発【高】</p> <p>▲エリアマネジメント活動をしたくても、どのように始めたら良いか、どんな団体があるのかわからない【高】</p> <p>→魅力ある川・道路沿いで活動する小さなエリアマネジメント活動から始め、活動エリアを広げていく【高】</p>	<p>▲高台の避難場所の整備【柴】</p> <p>→住宅の高層化の時に避難スペースの確保を依頼【柴】</p> <p>▲洪水で避難できる高台がない【高】</p> <p>▲避難できる大規模公園がない【高】</p> <p>▲収容人数不足で避難場所少ない【高】</p> <p>→洪水時に遊水地となるような親水公園と水辺の整備【高】</p> <p>▲北総線の高架の有効活用【柴】</p> <p>→区と北総線との水害時の対応について話し合い【柴】</p> <p>▲建物の倒壊により道路が塞がらない幅員を【柴】</p> <p>→延焼遮断帯道路の建設【柴】</p> <p>▲拠点地域は木造住宅が密集【高】</p> <p>▲狭い道路沿いに耐震性のない古い木造建築物や空き家が建ち並ぶ【高】</p> <p>→道路の拡幅【高】</p> <p>▲防災器具等を設置しない等、住民の防災への意識が低い【高】</p> <p>▲水害訓練【高】</p> <p>→災害訓練、訓練のイベント化【高】</p>	<p>【被災後も残したい魅力】</p> <p>◎下町らしさ、坂が少ない【柴】</p> <p>◎寺社、商店街、閑静な住宅地、水辺空間、水辺プロムナード【高】</p> <p>【復興時に解決したい課題】</p> <p>▲道路整備【柴】</p> <p>▲小川・水路を復活し、水辺の多い街に【高】</p> <p>▲道路拡幅【高】</p> <p>【地域でできる復興の事前準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりに関するイベント開催【柴】</li> <li>・様々な世代が参加しやすい復興模擬訓練の実施【高】</li> </ul> <p>【中高層・高床化促進地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賛成【柴】</li> <li>・賛成だが、高床化は難しい【高】</li> </ul>

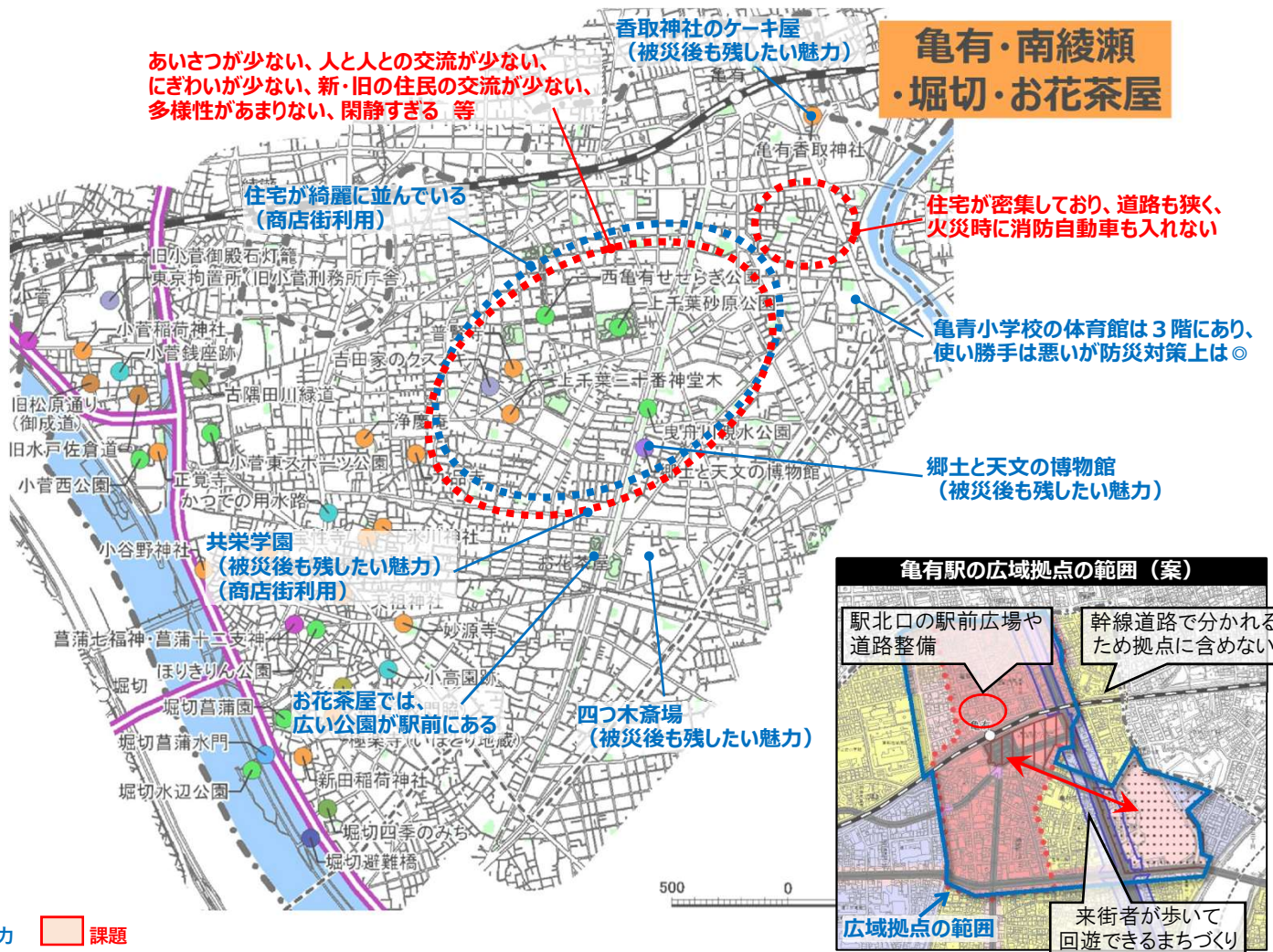
凡例：魅力(◎) / 課題(▲) / 対応策(→) / 柴又(柴) / 高砂(高)



# 亀有・南綾瀬・堀切・お花茶屋地域

市街地整備	防災	復興
<p>◎亀有駅南口の開発が進んでいる【亀】</p> <p>◎お花茶屋駅前に広い公園がある【お】</p> <p>◎幅員の広い骨格道路【南・堀】</p> <p>▲亀有駅北口はロータリー整備、周辺の景観、空き家が課題【亀】</p> <p>→駅前広場、道路、空き家、景観の改善【亀】</p> <p>▲ワンルームの居住者は、いずれ区から出て行ってしまふ【南・堀】</p> <p>→若い世代の視点に立って地域の良さを継承できるまちづくり【南・堀】</p> <p>▲駅前商店街利用時の自転車対策【南・堀】</p> <p>→駐輪場だけでなく、気軽に自転車を停めながら買い物できる商店街づくり【南・堀】</p> <p>▲綾瀬駅の市街地整備が足立区任せ【南】</p> <p>→区民主体で、勉強会を引き継いで意見交換を気軽にできる場を続ける【南・堀】</p>	<p>◎細街路整備事業が進んでいる【亀】</p> <p>◎小菅拘置所のオープンスペース【南・堀】</p> <p>→拘置所への避難を想定した大規模な避難訓練【南・堀】</p> <p>◎毎年地域での防災訓練を実施している【南・堀】</p> <p>▲木造住宅が密集している区域があり、道が狭い【亀】</p> <p>▲駅前以外は無電柱化が進んでいない【亀】</p> <p>▲民間の建物の協力が得づらく、身近な避難先がない【亀】</p> <p>→公共施設が少ないので、近所のマンションと協定を締結して避難【亀】</p> <p>▲マンション等との垂直避難の提携推進【南・堀】</p> <p>→集合住宅に避難できるようにする【南・堀】</p> <p>▲水害への対応【亀・お・南・堀】</p> <p>→堤防整備の際、テラス整備などを行い、平常時の魅力を高める【亀】</p> <p>→水害をテーマにした勉強会、ワークショップ開催【南・堀】</p>	<p>【被災後も残したい魅力】</p> <p>◎人情、街並み、高さ制限等の下町らしさ【亀】</p> <p>◎小菅一丁目の街並み、堀切菖蒲園と江戸時代からの文化【南・堀】</p> <p>【復興時に解決したい課題】</p> <p>▲亀有二丁目の密集の区画整理【亀】</p> <p>▲区画整理で作り直すことが必要【南・堀】</p> <p>【地域でできる復興の事前準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関わりを作り、事前に何を残すか話しておく【亀】</li> <li>・若い人が集まれる広場等の整備【南・堀】</li> <li>・南綾瀬地区でも震災復興まちづくり模擬訓練を実施してほしい【南・堀】</li> </ul> <p>【中高層・高床化促進地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賛成だが、浸水深さを考慮した優先順位、北側斜線等の問題がある【亀】</li> <li>・集合住宅、共同住宅への建替えを進める【南・堀】</li> <li>・水没を前提にしないように他の対策も【南・堀】</li> </ul>

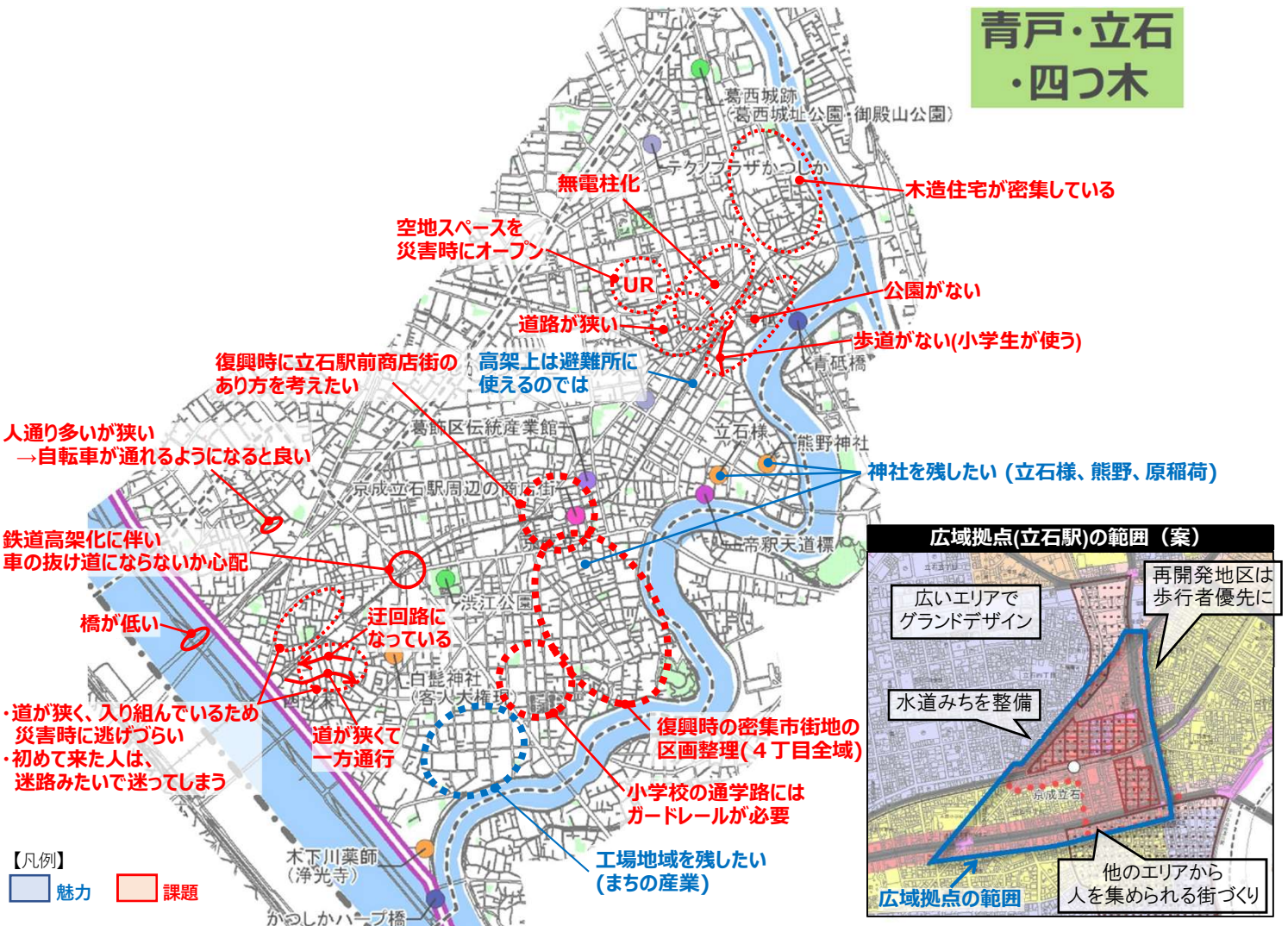
凡例：魅力(◎) / 課題(▲) / 対応策(→) / 亀有(亀) / 南綾瀬(南) / 堀切(堀) / お花茶屋(お)



# 青戸・立石・四つ木地域

市街地整備	防災	復興
<p>◎シンフォニーヒルズ、税務署、保健所、テクノプラザ、平和公園等【青】</p> <p>◎立石駅前の再開発が進んでいる【立】</p> <p>▲駅前広場やイベント広場がない【青】</p> <p>→青砥駅前広場の再整備【青】</p> <p>▲バス、タクシー乗り場が不便【青】</p> <p>→バスやタクシー乗り場の整備【青】</p> <p>▲再開発エリア周辺の基盤整備、街並み整備が必要【立】</p> <p>→車の利便性だけでなく、歩行者、自転車のことも考える【立】</p> <p>▲大きな公園の整備が必要【立】</p> <p>→広いエリアのランドデザイン【立】</p> <p>▲道路整備の不備(通過交通への対応)【立】</p> <p>→奥戸街道の整備【立】</p> <p>→水道みちの整備、駅北口駅前広場へのアプローチ道路は複数あると良い【立】</p> <p>▲四つ木駅の周辺は大型車が通れない、一方通行などが問題【四】</p> <p>→駅前にバスが停まれるスペースが必要【四】</p> <p>▲駅近くに駐輪場が欲しい【四】</p> <p>→高架下の活用：駐輪場、公園等【四】</p> <p>▲交通量は多いが、狭い道がある【四】</p> <p>→複雑な街路の簡素化又は案内強化【四】</p>	<p>◎東立石緑地公園が防災拠点として活用されている【立】</p> <p>◎マンションを避難所として登録【立】</p> <p>▲駅前歩道の整備【青】</p> <p>▲青砥駅周辺の道路の拡幅【青】</p> <p>▲木造住宅が密集している【青・立】</p> <p>▲狭い道路の再整備が必要【立】</p> <p>▲大型消防車通行不可の道が多い【四】</p> <p>→狭い道路の拡幅【四】</p> <p>▲電柱倒壊で通行できなくなる【青】</p> <p>→延焼防止のための道路拡張【青】</p> <p>→無電柱化、地区計画の活用【青】</p> <p>▲水害の不安【立】</p> <p>→再開発の際に周辺の人もマンション等に避難できるように【立】</p> <p>→官民が協力した備蓄等の取組み【立】</p> <p>▲近くにマンションはあるが、水害時の避難の取り決めがない【四】</p> <p>→新しいマンションを建てる時に緊急時に避難できるように相談【四】</p> <p>▲地区センターは狭く、避難所は学校くらいしかない【四】</p> <p>→浸水対応建築物として、イトーヨーカドーの駐車場などを指定【四】</p>	<p>【被災後も残したい魅力】</p> <p>◎青戸平和公園【青】</p> <p>◎まちの産業である工業地域、立石様、熊野、原稻荷等の神社【立】</p> <p>【復興時に解決したい課題】</p> <p>▲オープンスペースの確保【青】</p> <p>▲密集市街地の区画整理【立】</p> <p>▲立石駅前商店街のあり方【立】</p> <p>▲大きな公園【四】</p> <p>▲地域全体のかさ上げ【四】</p> <p>【地域でできる復興の事前準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の水路の活用、船着き場【青】</li> <li>・何が想定されるか、リスク・まちの復興を話し合うことから始める【立】</li> <li>・震災復興まちづくり模擬訓練は強制にしないと参加しない【四】</li> </ul> <p>【中高層・高床化促進地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青戸六丁目の木造家屋の高床化【青】</li> <li>・賛成だが日照権の問題、既存の高さ制限との兼ね合い、コストがかかる問題がある【立】</li> <li>・今の地盤高に建てるなら賛成【四】</li> </ul>

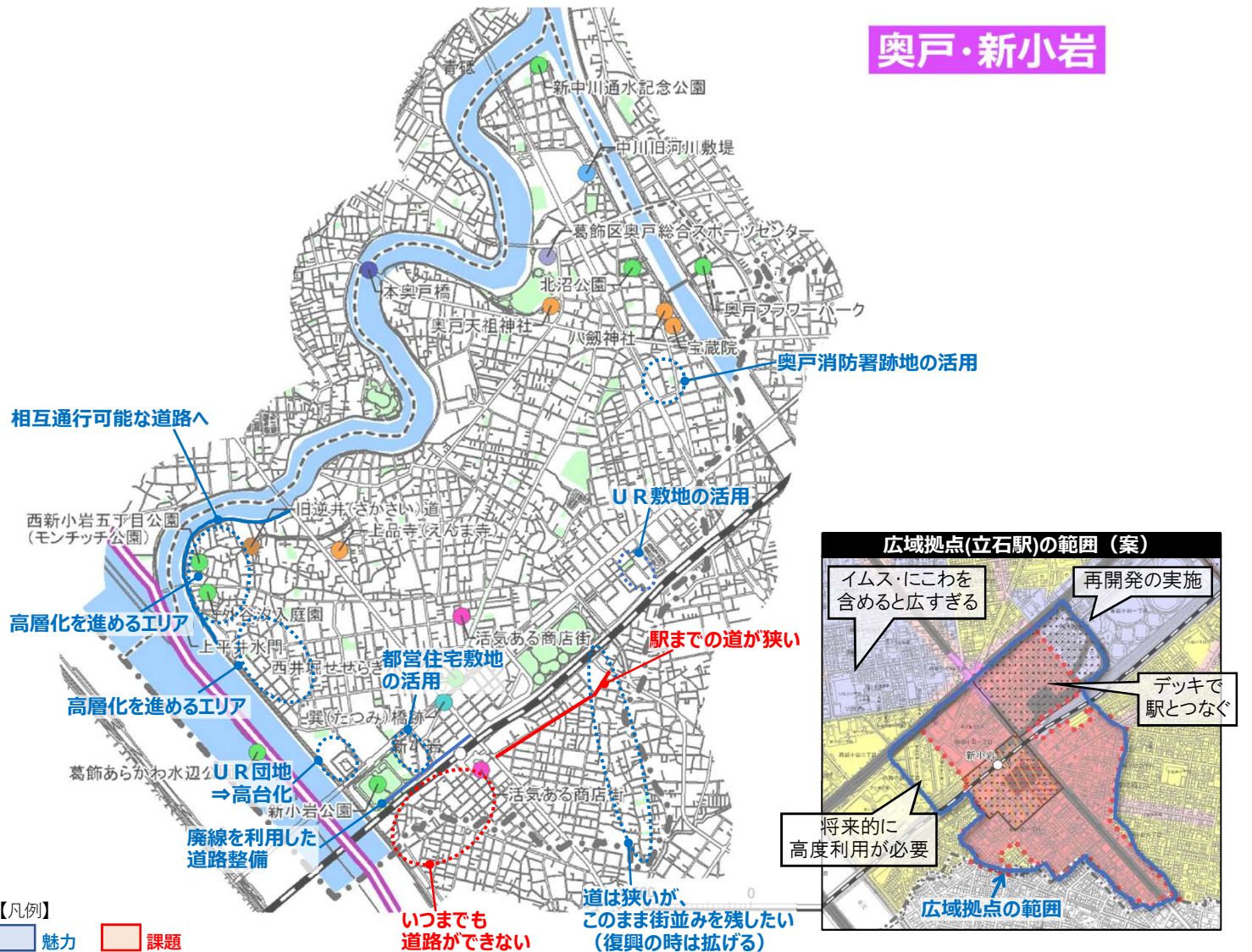
凡例：魅力(◎) / 課題(▲) / 対応策(→) / 青戸(青) / 立石(立) / 四つ木(四)



# 奥戸・新小岩地域

市街地整備	防災	復興
<p>◎東北口広場に民間の駐輪場が整備された【新】</p> <p>▲道路の広さと建物の均一化【奥】 →歩道のバリアフリーと無電柱化【奥】</p> <p>▲東北広場の活用が進んでいない(周辺の再開発が進んでいないから)【新】 →北口駅前広場の有効活用、マルシェ等の開催【新】</p> <p>▲市街地未整備の土地が多く、道路が狭く、早急な課題【新】 →バス：区道の拡幅【新】</p> <p>▲区の公園が少なく、子どもの遊び場がない【新】 →児童遊園はあるが魅力がない、もっと区民が関わるようにする【新】</p> <p>▲商店街だから拠点として良いのか、今は通信技術も発展し、商店街のあり方も変わる【新】</p>	<p>◎町会の区民消防隊で毎月、訓練している【新】</p> <p>▲避難場所になる高い建物がない【奥】</p> <p>▲水害時の避難所対策(学校、体育館)【奥】 →学校建替え時に浸水対応型の建設を望む【奥】 →奥戸消防跡地の利用(防災公園等)【奥】</p> <p>▲若い町会員のための専用SNS等を運営する人手がない【奥】 →町会からSNSで発信【奥】 →区の持つ情報をどう得るか、HPからダウンロードできると良い【奥】</p> <p>▲旧松南小の高台化と防災活動拠点化【新】 →旧松南小の防災活動拠点化【新】</p> <p>▲新小岩四丁目は5階以上の建物が少なく、避難場所は学校のみ【新】 →建物の床を高くする【新】</p>	<p>【被災後も残したい魅力】</p> <p>◎交通公園、神社、寺【奥】 ◎神社、寺、七曲【新】</p> <p>【復興時に解決したい課題】</p> <p>▲復興計画の活用方法(町会単位で作成)【奥】</p> <p>▲震災・水害時に区役所と地域住民との間を取り持つことが重要【奥】</p> <p>▲送電線の地下化【新】</p> <p>▲未整備地区の整備【新】</p> <p>【地域のできる復興の事前準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区との連携強化【奥】</li> <li>・震災復興まちづくり模擬訓練をしっかりとやる【新】</li> </ul> <p>【中高層・高床化促進地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高床化住宅のモデルハウス展示【奥】</li> <li>・概ね賛成【新】</li> </ul>

凡例：魅力(◎) / 課題(▲) / 対応策(→) / 奥戸(奥) / 新小岩(新)



## 奥戸・新小岩